

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。



迎春

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

1/7(火)「輝くみえのアスリート大賞」表彰式

吉田沙保里選手



「輝くみえのアスリート大賞」の表彰式が 7 日、三重県庁であり、鈴木知事から女子レスリング世界大会 14 連覇の偉業を達成した津市一志町出身の吉田沙保里選手に賞状が渡されました。

表彰式には、副賞の伊勢まぐろを贈呈した永富洋一漁連会長も出席、副賞は昨年 10 月にすでに贈られており、吉田選手は「吉田沙保里杯に参加してくれた皆さんといただきました」と笑顔で話していました。

第 18 回大漁ふれあい市を開催

12/29(日) メッセウイングみえ

昨年 12 月 29 日、津市のメッセウイングみえにおいて「年末お魚感謝祭第 18 回大漁ふれあい市」が開催されました。

この催しは、県内の新鮮な魚介類を提

供し、消費拡大を図る目的で毎年開催されおり、今回で 18 回目を迎えました。当日は、開場の 2 時間前から多くの人々が長蛇の列を作りました。

会場にはハマチ、イセエビ、カキや新のりなどの旬の海産物のほか、干物や郷土寿司など多くの商品が並べられ、正月の食材を求める約 8,000 人もの人で賑わいました。

また、会場入口には伊勢まぐろや伊勢まだい、イセエビなどが当たる抽選会場が設けられ、クイズに答えた多くの人々がチャレンジ。景品を手にした来場者は「お正月を迎えるための良い食材が手に入った。」と笑みをこぼしていました。

そのほか昨年に引き続き「伊勢まだいと青さの芋煮会」も行われ、約 600 食が無料で振る舞われ、同コーナーは青さのりの磯の香りに包まれ、訪れた人を楽しませていました。



↑賑わいを見せた会場内

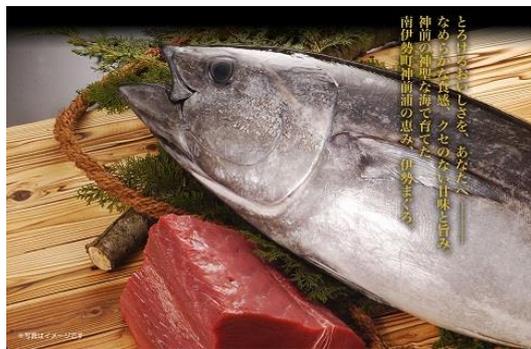
↓伊勢まだいと青さの芋煮汁・抽選コーナー





3/1~2 海女文化シンポジウム
於：三重県立美術館（津市）

(株)ブルーフィン三重「伊勢まぐろ」
中京テレビ P S 三世で紹介されます！



3 月 1 日（土）、2 日（日）に三重県立美術館（津市）において、海女文化シンポジウムが開催されます（主催：海女文化シンポジウム実行委員会）。

(株)ブルーフィン三重「伊勢まぐろ」を取り上げた番組が 1 月 12 日に放映されます。是非ご覧ください。

鳥羽・志摩は、海女の数が国内随一の地域で、海女漁が三重県の無形民俗文化財にも指定される見込みで、ユネスコ無形文化遺産に登録する動きも起こり始めています。

日 時 1 月 12 日（日）22：30～
放送局 中京テレビ
番組名 P S 三世

同シンポジウムでは、“海女”の生き方にスポットを当て、海女文化の歴史、現在の様子から将来までを考えることのできる講演のほか、県外の海女を招いた対談や、パネルディスカッションなどが予定されています。



参加する場合は申し込みが必要となります。詳しくは、下記事務局へお問合せください。

★番組のHPで
予告編を見ることができます↓
<http://www.ctv.co.jp/ps3/>

（問合せ先）
海女文化シンポジウム実行委員会・海女振興協議会事務局（鳥羽市役所企画財政課内）
鳥羽市鳥羽三丁目 1 番 1 号
TEL：0599-25-1101 FAX：0599-25-3111

【主な予定】
○10 日 黒のり 3 回汐（松阪）
決算税務研修会（津）
○11 日 三重県青年
・女性漁業者交流大会（松阪）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。